

10月2日（木） 13:30～15:00

テーマ 「福井県の森と植物」

講師 福井県自然保護センター

所長 多田雅充氏

会場 福井県生活学習館（ユーアイ ふくい）



本講座では、福井県の森と森に生きる動植物について、照葉樹林やクマの生態、シカなどによる森林被害など幅広く具体的な例を挙げながら、わかりやすくお話いただきました。

また、今後、里山をどのように保全・活用していかなければならないかについても御提案いただきました。

参加された方々からは、「雄島の植生など、福井の森林の多様性についてよく分かった。これを維持していくことの重要性を感じた。」「里山の保全についてヒントをいただいた。」などの感想が寄せられました。

福井の自然の素晴らしさを改めて感じ、次の世代に残していくために、私たちがすべきことを知る講座になりました。

10月10日（金） 10：00～16：00

テーマ 「六呂師高原の自然観察」

講師 福井県自然保護センター

所長 多田雅充氏

会場 福井県自然保護センター周辺他



本講座では、六呂師高原に植生する植物について、栗のいがや桜の葉の花外蜜腺など実物を提示しながら、詳しく解説していただきました。

また、樹木の枝や落ち葉などを手に取り、細かなところまでよく観察したり、匂いをかいだりしながら、六呂師の自然に触れることができました。

参加された方々からは、「自然に対する興味がふくらんだ。」「自然環境保護の大切さを学び、福井県の宝物を守りたいと思った。」などの感想が寄せられました。

福井の自然の素晴らしさを改めて感じ、保全、活用していくことの大切さを知る講座になりました。



10月30日（木） 13:30～15:00

テーマ 「里山里海湖から地域を元気に

～全国各地の取り組み事例から～」

講師 福井県里山里海湖研究所

研究員 福島 空 氏

会場 福井県生活学習館（ユーアイ ふくい）



本講座では、全国の農山村地域での里山を活用した地域づくり、里山の魅力や知恵を若い世代に伝える取り組みなどについて、具体的な事例を挙げながら、わかりやすくお話しいただきました。

参加された方々からは、「全国各地の事例が紹介され、里山のあるべき姿について考えを深めることができた。」「里山と人をつなぐ第一歩は、幼児のころから、関心が持てるよう体験活動の場を増やしていくことだと思う。」などの感想が寄せられました。里山里海湖と共生し、活用することが地域づくりになること、大人が地域づくりの主役となって次の世代に伝えていくことが重要であることなどを学ぶ講座になりました。